

2025年7月

青空機械新聞

業界ニュースとトレンド紹介

発行
第18号

次の一手をどうするか!?

まだまだ景気が良いとは言えない状況ですが、西の方から徐々に明るい兆しが届くようになってまいりました。設備投資を検討されるお客様も増えてきており、少しずつですが良い方向へ進んでいると感じております。

そんな中、設備投資を考えられているお客様の多くの方が**<次の設備は何を買えばよいのか?>**との共通のお悩みを持っておられると感じております。当社では皆様のおしごと事情、将来への夢をじっくりお聞きし、当社なりのベストな提案をさせていただきます。

日本国内受注数字

2025年5月受注額：約330億円

※鍛圧・板金機械は含まず。

前月比**4.0%減**、前年同月比**5.2%減**となりました。

5月は全体的に良くも悪くも無く、例年通りの受注数字となりました。航空機は前年同月比で約1.4倍の伸びを記録し、堅調さを維持しました。一方、建機は前年同月比では**プラス**でしたが、前月比では**約半分**まで落ち込み、金型も前月比で**20%強**減少しました。

予算を組み、動いているある程度の規模の会社からの受注が目立ち、中小企業からの受注が弱いとの印象です。

発行元 会社概要

会社名：株式会社青空機械（あおぞらきかい）

代表者：青木 佑典（あおき ゆうすけ）

主な事業内容：工作機械販売

住所：新潟県新潟市東区中山4-4-13-3

TEL：070-8303-6632

FAX：050-3588-8241

Email：contact@bsmt.co.jp

2025年5月 米国工作機械受注について

2025年5月米国機械受注額
\$392.7million(約580億円／
\$1=¥148換算)前月比**11.8%減**、前年同月比
2.7%増となりました。

4月に続き、2カ月連続で前月比マイナスとなりましたが、市場は回復の兆しを見せ続け、2025年の全ての月の受注額が2024年の同月比で上回りました。2025年5月についても、平均的な5月の数字よりも**16%上**回っております。

エンジン、タービン、パワートランスミッションメーカーは、2023年2月以来最大の新規設備投資を行った。これは、データ・センターからの送電網需要の増加による電気機器製造業の受注活動増加が影響しているものと考えられます。

航空宇宙分野では、特に民生用航空機(非軍用)関連の受注が大幅に増加しており、2025年5月までの受注額は前年同期間比で**164%**の伸びを記録しております。



米国 大型減税法案 One Big Beautiful Bill Act (OBBBA)

7月4日に成立したトランプ大統領の目玉政策である減税法案、大きくて美しい法案<**One Big Beautiful Bill Act (OBBBA)**>は製造業者に対する大きな税制優遇措置を含んでいる為、2025年後半にはさらなる新規設備投資が行われる可能性があります。(AMTレポートより)

※製造業に関連するOBBBAについて。(主なものを抜粋)

- ・設備投資費用の即時償却
- ・国内研究開発費用の即時償却
- ・工場建設費用の即時償却
⇒米国内での製造回帰促進
- ・自動車ローンの利子控除(個人)
⇒自動車販売の促進

2025年6月 米国自動車販売台数(新車)

2025年6月米国新車販売台数は前年同月比**5.6%減**の**125万9,037台**でした。

米国の6月新車販売は、関税引き上げに伴う値上げを前にした駆け込み需要が終わり、輸入車比率の高い日欧ブランドを中心に販売減が顕

著になりました。

7月1日付の複数の米国メディア報道によると、2025年の後半では値上がりの広がりとともに販売への影響がより深刻なものになると見込まれておりますが、一方で貿易交渉は流動的であり、結果次第では上

振れする可能性も否定できないといわれております。

駆け込み需要の影響と生産調整などにより、新車在庫は3月末の約300万台から5月末には250万台弱と16%以上減少しております。5月末の在庫日数をブランド別にみると、トヨタ21日、レクサス23日、ホンダ43日、スバル39日、三菱41日、起亜35日、ダッジ43日と少なめであった一方、マツダ62日、日産55日、現代53日、VW90日、インフィニティ78日、ラム74日、アキュラ70日と在庫が多めでした。

日本車の6月販売は、トヨタが前年同月比**0.1%増**となったものの、輸入車比率が高いレクサスは今年初の前月比マイナスに

転じました。ホンダは前月比**1.5%増**で、かろうじて4カ月連続のプラスを維持しましたが、日産は**11.6%減**、輸入車比率の高いスバル、マツダ、三菱はいずれも追加関税の影響を受けて、それぞれ前月比で**15.8%、6.5%、11.1%**のマイナスとなりました。ホンダと日産以外の4社は値上げ幅に差があるものの、すでに値上げを実施、もしくは値上げを検討中とのことです。

一方、輸入車比率が高い欧州車の6月販売は、VWが**35.9%減**、メルセデスベンツ**20.7%減**、アウディ**19.8%減**、BMW**10.0%減**、ボルボ**7.3%減**でした。
(マークラインズより)

複合加工のススメ 『M』は中小企業のゲームチェンジャーか!?

ブラザー工業(株) 製 複合加工機 Mシリーズ

こちらは有名な機械で、今更何だよ!?!とお思いの方も多いかと思いますが、しかしながら、気になっている方は多いですが、未導入の方が多くことも事実です。ですので、改めてご紹介させていただきます。

機種名：M200Xd1/M300Xd1

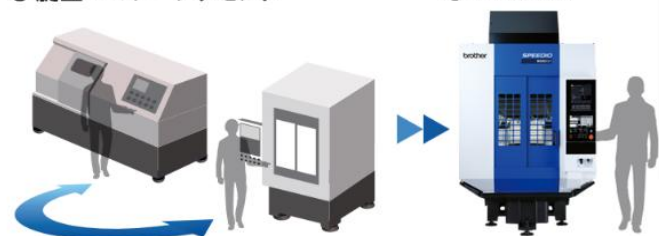
概要：旋削主軸機能を持つ傾斜ロータリーテーブルを搭載し、旋削・マシニングの複合加工から多面加工まで。この1台に工程を集約します。

加工エリア：Φ300mm × H300mm (M200Xd1)
Φ450mm × H350mm (M300Xd1)

特徴：『本格的な複合加工機は高く、使いこなせるか不安で導入を躊躇してしまう。』という方向けの複合加工機のエントリーモデルです。

複合加工は省人化、自動化の第一歩です。

● 旋盤 + マシニングセンタ



● M300Xd1

手に届く価格の複合機をあなたに！！

私の経験上、皆様が普段購入されている工作機械の平均金額は1500万円程かと思えます。最近は機械の価格が上がっているとはいえ、複合加工機未導入の方にとって4000万円、5000万円の機械購入は非常に壁が高いと考えます。儲かっている会社や大手はどんどん複合加工機を導入し、効率UPを図っていることは知っているが、中々手が出せない…。

そんな方にお届けしたい1台です！！

本格的な複合機は使える自信が付いてから買えばいいんです！！

ご興味のある方は、まずは当社に見積依頼を！！

補助金、その他機械設備に関してご質問等がございましたら、当社までお問合せください。

TEL : 070-8303-6632

FAX : 050-3588-8241

E-mail : aoki@bsmt.co.jp

青 空 機 械

検索

また、新規の機械購入以外にも既存設備のアフターメンテナンスについてもお手伝いをさせていただきます。

例)今は存在しないメーカーの機械修理、現在の窓口商社を変えたい等々。

まずはお気軽にご連絡ください！！

青木社長の略歴

1986年6月生まれ(満39歳)
2009年 (株)兼松KGK 入社
2010年
↓ 同社新潟営業所勤務
2016年
2016年 日鉄物産マテックス(株) 入社
2017年
↓ 日鉄物産(株) 米国法人出向
2020年
2021年 ユアサ商事(株) 入社
↓ 同社新潟支店勤務
2024年
2024年 (株)青空機械 設立